

■個人研究

所属	研究者氏名	役職	研究課題
金沢星稜大学			
経済学部			
	青木 卓志	教授	地域経済学についての分析
	石川 敦夫	教授	技術革新を伴わない（社会的）イノベーションの研究
	石川 美澄	准教授	不確実性の高い移動を伴う人びとの「まちの居場所」に関する研究
	石野 卓也	教授	住宅を通じた親子間の資産移転とその影響
	梅田 充	講師	「両利き経営」を推進するインタンジブルズーイノベーション創出に焦点を当てて-
	大貫 一	教授	公会計・非営利会計・国際会計・会計人類学
	大屋 貴裕	教授	サブスクリプションと帰属所得課税
	岡 達哉	教授	創造社会とSDGsの潮流に対応するホスピタリティと感情的知性（EI）の教育
	奥村 実樹	准教授	経営学教育・経営教育に関する検討と考察、ならびに実践 1. 課題解決型プロジェクト教育を中心とした経営教育の検討と考察、ならびに実践 2. 経営学説研究を踏まえた経営学教授法に関する検討と考察、ならびに実践
	川島 哲	教授	新型コロナによる新時代におけるASEANのデジタル化の現状と課題
	神崎 淳子	准教授	地域雇用政策における職業訓練の意義：地域産業と結びついた就労支援政策を事例として
	岸本 秀一	教授	I. 顧客創造について研究 II. 流通産業と地域貢献のあり方に関する研究III. ドラッカーのマネジメント研究（NPOのマネジメント）
	木村 正信	教授	MMT（現代貨幣理論）の経済理論的解釈について
	庫川 幸秀	講師	環境政策の効果と効率性に関する研究
	ジョマガル ナル	教授	貧困削減にソーシャル・ビジネスの役割と今後の検討課題
	杉山 裕子	准教授	地域人材を活用した新市場創造プロセスと地域発展
	宋 涛	教授	コロナ後の中国地方政府の「隠れ債務」問題に関する研究
	曾我 千春	教授	社会政策・社会保障政策 社会保障における公的責任と公的規制の検討・産業化政策の分析
	竹谷 多賀子	准教授	クリエイティブツーリズムによる観光の比較研究
	田中 頌宇将	講師	独占的競争とOJS
	田中 昌宏	准教授	ベイズ統計学、計量経済学、経済統計
	張 森	准教授	石油企業と環境問題

土屋 仁美	准教授	和食文化の保護・継承における公的機関の役割
壺内 慎二	准教授	役員報酬の構成・決定プロセスの開示が企業価値に与える影響の実証分析
中尾 真和	准教授	単純無申告脱税罪の実務的運用を踏まえた脱税罪の構成要件に関する研究
中村 明	教授	途上国における外国資本の役割に関する理論的研究
野口 将輝	准教授	ブレイスブランディングとシティプロモーションの理論的統合
原嶋 耐治	教授	内生的経済成長におけるイノベーション産出量に関する研究
牧野 耀	講師	行動的経験の影響の違いに関する比較検証（多母集団同時分析または検定）
本康 宏史	教授	「石川県を中心とした北陸地域の近代的展開」とりわけ、「加賀百万石」の記憶と構造をめぐる比較史的研究
山本 英司	教授	カレツキとポスト・ケインズ派経済学に関する研究
吉田 隆	教授	信用格付け取得の動機と効果
渡邊 和道	准教授	司法アクセス阻害に関する基礎的研究

人間科学部

芥川 元喜	准教授	教職志望大学生における授業リフレクションデザインの構築
天野 佐知子	助教	乳幼児の育ちの場および子育て支援機能としての自然保育に関する研究
新谷 洋介	准教授	特別支援教育に関する研究会等における実践情報を対象とした支援機器データベースの構築
池田 幸應	教授	地域特性を活かした体験型スポーツツーリズム推進策の検討ー奥能登地域におけるモータースポーツツーリズムの視点からー
井上 好人	教授	近代日本の学歴エリートの形成とその文化研究
大森 重直	教授	1. スポーツ人類学研究：身体運動文化（Physical Arts）の祝祭性 2. コーチング研究：こどもの体力・運動能カトップアスリートのパフォーマンス
岡室 憲明	助教	陸上競技における競技力向上に資する研究
奥田 鉄人	教授	GIpillを用いた運動中の深部体温計測
貝羽 愛子	助手	乳児保育の重要性 ー保育所保育指針乳児保育項目改定から読み解くー
笠原 亜希子	助教	知的障害者のスポーツプロモーションに関する現代的解題
門岡 晋	講師	競技スポーツにおける心理的コンディショニングに関する研究
川並 利治	教授	子ども家庭相談の体制強化に関する調査研究
河野 俊寛	教授	書字に関する大学院生・研究者向け教科書の執筆
齊藤 陽子	准教授	一過性有酸素運動後における動脈スティフネス評価法の検討
櫻井 貴志	教授	体育授業映像を用いた効果的な授業研究方法の検討ー教員養成段階の学生を対象としてー

塩田 耕平	講師	疲労回復促進における睡眠の重要性を多角的に検討する
島田 一志	教授	野球におけるパフォーマンス向上を目的としたビッグデータの利用
清水 和久	教授	大学におけるタブレット、スマートフォンを活用した授業の可能性-小学校英語、Let's try ICT, 教育実践演習等-
直江 学美	教授	西洋音楽の需要過程について
永坂 正夫	教授	陸水域の生物多様性、および保全に関する生態学的応用研究
西村 貴之	教授	地域スポーツクラブの中核マネジメント人材の世代交代に関する研究
馬場 治	教授	日本語における伝統的な言語文化の研究
開 仁志	教授	保育理解のためのツール開発
丸井 一誠	准教授	運動指導の方法や効果の検証、球技運動学の体系化
三好 伸子	准教授	保育記録の実践的検討
連 桃季恵	講師	リトミックにおける2人組での活動に関する研究
森永 秀典	講師	学校組織における教員の相互作用の検討 児童の自己調整を促す学習活動の展開の検討
山川 賀世子	准教授	子どもの人間関係に関する縦断研究の分析-その3-

人文学部

岡本 芳和	教授	英語法副詞のモダリティー話し手の捉え方の観点から-
小河 久志	准教授	自然災害の多面性と長期性に関する人類学的研究
クラッスン マーシャル	准教授	Distance Learning in a Japanese University: Reports from students and faculty
栗野 萌	准教授	現代スペイン哲学における身体論
小西 賢吾	准教授	「縁結び」に関する比較文化的研究-日本とチベットの事例から
齋藤 千恵	教授	コロナ禍とポスト・コロナ社会
坂井 紀公子	講師	ウガンダ北部におけるてんかん患者と家族の生活の質の向上をめざす実践的研究
棒 富雄	教授	新たな視点に基づく現在社会における「観光」の意義・効果について
高原 幸子	准教授	フェアトレード製品と地域とのつながり
田中 富士美	教授	英語の国際共通語としての世界での現況の経済、政策、教育からの考察と、その認識のグローバル人材教育、英語教育への寄与、および地域において活躍する人材が必要とする英語使用への汎用、コロナ禍でのリンガフランカとしての英語の機能について
バイヤー アヒム	教授	大乗仏教の現代と将来：日本・ドイツ・韓国の比較文化研究
前田 昌寛	講師	ディクトグロスを用いた技能間統合型指導が英文法能力向上に対する効果の研究
リンチ ギャビン	准教授	国際化、文化交流における言語のニーズ（国内外、地域）

教養教育部

大島 菜穂子	講師	諸外国における教育行政の執行形態に関する研究
佐々木 康成	教授	教養教育と関係性デザイン教育の方法に関する認知科学研究
辻 建一	教授	トマス・ハーディ小説の研究
永井 暁行	准教授	大学教育における学生間・友人間の相互作用の実態とその効果
中村 朱美	教授	続・本居春庭『詞八衢』における「五十聯(いつら)の音(こゑ)」
ブローダウェイ リック	教授	泉鏡花の英訳、DotCampusで英語教育とリベラルアーツ教育の強化
森 延江	准教授	統語構造と品詞：階層性の理論化－「分脈」の統語論－

金沢星稜大学女子短期大学部

大久保 英哲	学長・教授	スポーツ史に関する研究 / スポーツの哲学・倫理学に関する研究
辰島 裕美	准教授	体験や学びのリフレクションの手法、今後の情報教育の方向性
谷島 範恭	教授	リース会計の研究
手塚 貴子	准教授	地場野菜の伝承と創造を織り交ぜた地域連携講座の実践
信川 景子	教授	旅館業の人材育成に関する教育手法とマネジメントのしくみ
濱田 峰子	特任教授	歩行空間の創出に向けた調査・検証
ピセット ヘレン	准教授	英語教育における”Willingness to Communicate”と国際的志向性に関する研究
山田 範子	准教授	文学理論を援用したストーリーマンガの国語科授業モデル開発
山本 航	准教授	「with コロナ」で変わる新たなリーダーシップとチームワークづくりの事例研究
横野 成美	教授	CLILにおけるlanguage scaffolding

研究員・事務職員

細川 都司恵	教育支援センター 特任准教授	I C Tを活用した授業における、個の思考を深めるグループ対話の在り方
新 広昭	総合研究所 特任教授	生物文化多様性に立脚した地域イノベーション創成の政策化研究
辰巳 佳彦	大学・短期大学部事務局 入学課・主事	地方港湾の活性化と港湾機能に関する研究－外航クルーズ拠点港としての金沢港－
宮一 拓克	大学・短期大学部事務局 庶務課・課長	過疎化地域における地元住民とレジャー目的訪問者の共存共栄
二口 聡	稲置学園経営企画部 ICT企画支援課・課長	コンピューターゲーム・プログラミング教室の複合形式実践の効果と課題
森 俊也	稲置学園経営企画部 ICT企画支援課・嘱託	5Gモバイル通信ネットワークの実用性の研究